

リフォーム住宅部門 優秀賞

小川 未沙紀
上田 健二
株式会社 安藤嘉助商店
【作品名】
暮らしにカフェライフを

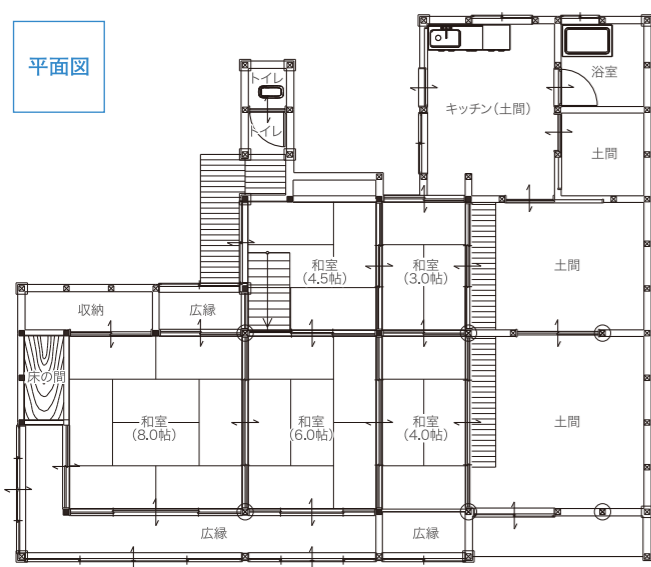


設計 株式会社 安藤嘉助商店
施工 a.n.d.design
竣工日 2018年1月

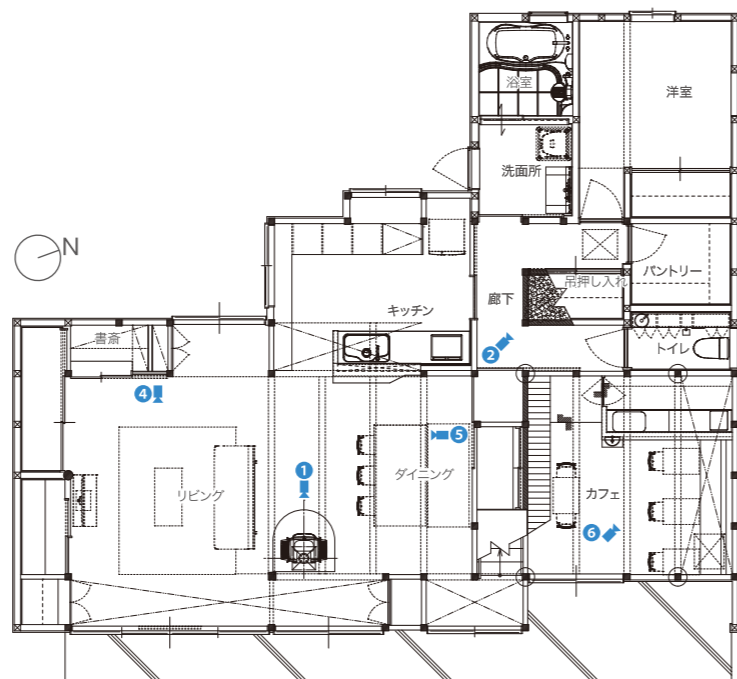
◎建物概要
建設地 岡山県倉敷市 延床面積 147.00㎡
敷地面積 不明 構造・規模 木造2階建

◎設備面の特記

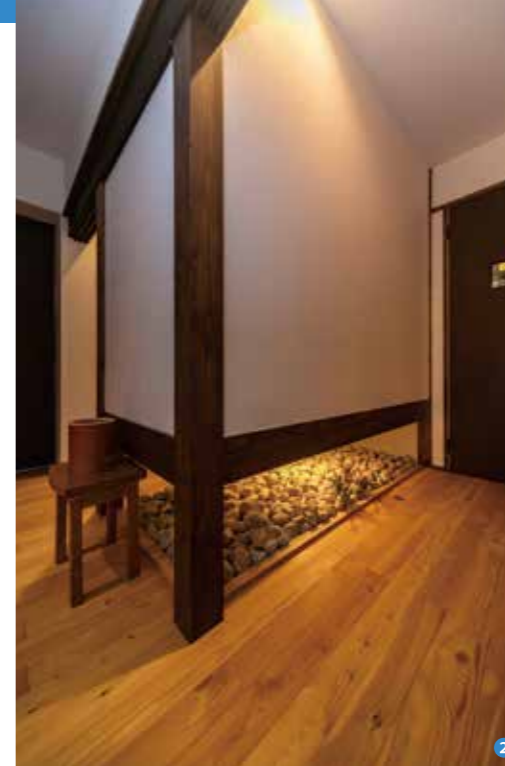
厨房機器	IHクッキングヒーター
給湯機器	エコキュート
冷暖房機器	エアコン 薪ストーブ



リフォーム前



リフォーム後



- 薪ストーブをLDKの中心に配置し、部屋全体が温くなるように設計しました。煙突は2階の寝室を抜けるため、寝室も温かくなります。遠赤外線の効果で、真冬でもエアコンをつけない日があるそうです。
- 家族が過ごすプライベートスペースとカフェスペースを、トイレへの廊下で区切りながらも共存させました。
- 元々あった井戸を再利用し、手押しポンプを設置することで遊び心のあるお庭になりました。手動なので電気代もかからず、いざという時に役立ちます。



設計コンセプト

お母様との同居を機に都会での生活から、生まれ育った町への移住を考えた施主様。古民家ならではの良さである既存の梁や柱を生かしつつ、明るく開放的に暮らせる家にしたとのことをご要望いただきました。歴史が刻まれた欄間や太い梁の古き良き古民家に北欧のモダンデザインをプラスして、落ち着く空間をコンセプトとし新しい暮らしを提案。せっかく古民家に住むならカフェを開きたいとのことご要望で、人が集まる落ち着いた空間を設計しました。一番日当たりのいい和室を半吹き抜けにし、家族が集まるリビングダイニングへ。キッチンを中心に配置しリビングダイニングやカフェスペース、水廻りにも近くして使い勝手を考慮しました。

開放感あふれるLDKから眺める風景は別世界で、時間の流れさえ忘れてしまうほどの心地よさです。木部やタイル貼りなどの素材感を出しながら、全体をシンプルにまとめ、照明や家具など生活に近いデザインを活かしています。築100年の古民家が息を吹き返し、永く愛され住み続ける場所へ生まれ変わりました。

審査委員講評

築100年以上の古民家が、現代の生活に見事に蘇っています。しかも、西洋モダンを付加した空間は機能的に計画されており、白い外壁にエントツのある外観も含めて、非常に美しいと感じます。玄関であった土間に新しくカフェを開き、人々が集まる場所を設けられたこと、成功していると思います。これからも長く愉しめる見事なリフォームです。



- 和室を半吹き抜けにした家族が集まるリビングダイニング。
- 念願だったカフェをオープンされ、たくさんの方が心地いい空間での時間を過ごしています。